

会 議 録

会議の名称	令和元年第11回本庄市教育委員会定例会
開催日時	令和元年11月13日（水） 午後2時30分から 午後3時20分まで
開催場所	委員室
出席者	<p>○教育長・委員 勝山勉 教育長 富沢峰雄 教育長職務代理者 今井邦枝 委員</p> <p>○教育長・委員以外の出席者 高橋利征 事務局長 笠原栄作 教育総務課長 黒崎暢徳 学校教育課長 加藤久美子 生涯学習課長 佐々木智恵 文化財保護課長 橋本英樹 体育課長 落合吉昭 図書館長 西田真吾 学校教育課長補佐 野口祐史 教育総務課長補佐（事務局）</p>
次 第	<p style="text-align: center;">令和元年第11回本庄市教育委員会定例会 議事日程 令和元年11月13日（水） 午後2時30分開議 委員室</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 前回会議録の承認 3. 会議議事録署名人の指名 4. 議 事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 本庄市競進社模範蚕室の設置及び管理に関する条例（議案第54号） (2) 本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例（議案第55号） (3) 本庄市文化財施設設置及び管理に関する条例を廃止する条例（議案第56号） (4) 本庄市体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（議案第57号） (5) 教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検評価報告書について（議案第58号） (6) 令和元年度本庄市教育予算補正（12月）について（議案第59号） 5. 教育長の報告 6. その他

	7. 閉 会
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・「令和元年第11回本庄市教育委員会定例会議案」 ・「令和元年第11回本庄市教育委員会定例会議案 新旧対照表」 ・「令和元年第11回本庄市教育委員会定例会議案関係資料」 ・「令和元年度 教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検評価報告書」 ・「教育長の報告 行動記録」 ・「平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果の概要」 ・「平成31年度（令和元年度）埼玉県学力・学習状況調査結果の概要」
主管課	教育総務課

会 議 の 経 過	
教 育 長	<p>ただいまから、令和元年第11回本庄市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>本日は、落合委員と岡崎委員から欠席届が提出されておりますので、ご了承願います。</p> <p>それでは、議事日程に従いまして進めてまいります。</p> <p>まず、前回会議録の承認をお願いします。</p>
事 務 局	<p>前回開催されました定例会の会議録につきましては、あらかじめ委員の皆様様に配付させていただき、ご確認いただいております。特に異議等は、ございませんでしたので、承認されております。</p>
教 育 長	<p>署名につきましては、先月、岡崎委員を指名したところですが、本日、欠席のため、今井委員に署名をお願いいたします。</p> <p>続きまして、本日の会議録の署名人を指名させていただきます。</p> <p>本日は、富沢教育長職務代理にお願いいたします。</p> <p>次に、議事日程4の「議事」へ入ります。</p> <p>本日の付議事件は、お手元に配付しましたとおり、議案6件でございます。</p> <p>それらのうち、議案第54号から57号と議案第59号の5件については、令和元年本庄市議会第4回定例会への提出案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により非公開としたいと思います。</p> <p>これに、ご異議ございませんか。</p>
教育委員	異議なし。
教 育 長	<p>異議がありませんので、議案第54号から57号と議案第59号の5件の審議については、非公開といたします。</p> <p>なお、それらの審議につきましては、議事の進行上、議事日程6の「その</p>

	<p>他」が終了した後に、非公開会議として、審議を進めたいと思います。 それでは、議案第58号について、事務局から説明を求めます。</p>
<p>笠原教育総務課長</p>	<p>議案第58号「教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検評価報告書」につきまして、ご説明申し上げます。 お手元の議案書9ページ及び別冊の点検評価報告書をお願いします。 本件の提案理由につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成するため、この案を提出するものでございます。 この案は、前回10月31日の定例会にてご説明し、委員の皆様にご意見、ご指摘をいただき、その後、11月8日の知見活用会議において、茂木前教育長、永尾元校長、学識経験者2名からもご意見・ご指摘をいただきました。本日お手元に配付してありますものは、それらのご意見・ご指摘をいただいた事項について、各所管課が再検討し、一部修正を加えたものでございます。 それでは、お手元の報告書をご覧ください。 字句の修正などを除いた主な修正点についてご説明いたします。 3ページをお願いします。 施策1「指導方法を改善し、学ぶ喜びを感じる授業の創造」についてでございますが、指導方法の工夫改善、授業改善の取り組みの具体例であります「本庄型授業スタンダード」について、取り組み及び評価に記載し、整理いたしました。 4ページをお願いします。 同じく施策1についてでございますが、グラフ「平成30年学力の伸びた子の割合(%)」について、当初文字がぼけており見づらかったものを、読み取りやすい文字のものに差し替えいたしました。 10ページをお願いします。 施策2(2)学校教育相談体制の充実についてでございますが、「施策の評価」が、一部「取り組み」に読める記載とのご指摘をいただいたことから、3箇所「評価と読める」表記に見直しました。 1箇所目は、10ページ中頃の「施策の評価」の冒頭のところですが、相談機会の充実した取り組みへの評価として、「保護者や児童への積極的な支援、不登校の未然防止を図ることができました」に見直しました。 2箇所目は、11ページの中頃、グラフの右側箇所ですが、いじめ認知時の取り組みへの評価として、「児童生徒一人ひとりにとって、楽しい学校づくりを実現させていくことができました」に見直しました 3箇所目は、グラフの下で、年2回学校生活アンケートの結果分析を行いいじめや不登校の減少に取り組んだ評価として、「居心地のよい魅力ある学級づくり、あたたかな人間関係づくりを進めることができました」に見直し</p>

ました。

次に、14ページをお願いします。

施策3(3)教育機器の整備充実ですが、「取り組み」「評価」とともに、新JIS規格の机・椅子の導入について追記いたしました。

次に、15ページをお願いします。

施策4(1)専門教育・研究ですが、15ページの一番下の行について、市民総合大学のシニアコース、ミドルコースで申込者が増加していることから、「いきいきと楽しく学ぶ高齢者が増えることにより、地域住民が笑顔で活動されることが期待されます」「現役世代の方も受講できる魅力ある講座の工夫に努めます」と見直しました。

次に20ページ(6)図書館の充実では、主な取り組みに「読書手帳の配付」「読書講座」「文芸講演会」を追記し、あわせて開館時間延長の文言を整理しました。

主な変更点は以上でございます。

なお、11月8日に開催いたしました知見活用会議では、学識経験者として、昨年度に引き続き、茂木孝彦先生、永尾路子先生からご意見をいただきました。

両先生からは、各施策に、様々なご意見をいただくとともに、現行の総合振興計画1年目の取り組みが順調に進んでいることや、今後も行政の基本であります「今やるべきことは何か」という視点で、各課とも新しい取組や様々な課題に取り組んでいただきたいとの話がありました。

また、点検評価報告書は議会提出や市民に公表するものなので、わかりやすい報告書になるよう、作成してほしいとのご指摘もいただきました。

最終ページの「結び」につきましては、はじめに、教育委員会の取り組み、各事業は、実施して直ちに結果がでるものばかりでなく、長期的展望にたって進めていくことが重要であること、特に子供に対する教育は成果を数値で示すことは難しく、時間がかかること、また、報告書は広く公開することから、数値やグラフを記載するなど、市民に理解されやすいものとなるよう努めたこと、施策の評価では、目標に対する達成状況を把握し、原因を究明・分析し、このことを踏まえ、行政の基本であります、「市民のため、今やるべきことは何か」という視点を持ち、事務事業の改善に繋げていくこと、幅広い教育活動では、地域との連携が重要であることや世代間交流事業の継続も大切であることを記載してございます。

最後に、市民と協働して教育活動を推進するためには、広報紙やホームページ等の広報ツールを活用して、どのような取組を実施しているのかを積極的に公表し、情報を共有していくとともに、教育行政に対する市民の声を的確に把握し、それらを今後の教育活動に活かしていくと結んでおります。

以上、議案第58号についてのご説明は以上でございます。ご審議のほど

	よろしく願いいたします。
教 育 長	ただいまの説明につきまして、ご質疑は、ございませんか。
今井委員	16ページのグラフだけ立体的になっていて、他のページのグラフとイメージが違うので、統一した方が良いのではと感じました。
加藤生涯学習課長	一つのグラフに複数の要素が入っているため、分かりやすくするために昨年度から、このようなデザインにしましたが、他のグラフとのバランスを考えて、違う方法で分かりやすい表示に変更したいと思います。
教 育 長	ほかに、ご質疑はございませんか。
教育委員	《なし》
教 育 長	それでは、議案第58号については、原案のとおり承認することでご異議ございませんか。
教育委員	異議なし。
教 育 長	<p>異議がありませんので、議案第58号「教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検評価報告書について」は、承認することに決定しました。</p> <p>次に、議事日程5の「教育長の報告」へ移ります。</p> <p>「行動記録」をご覧ください。</p> <p>前回10月31日の定例会以降の行動記録について、別紙のとおり報告させていただきます。</p> <p>主だったところについて説明させていただきます。</p> <p>11月6, 12, 13日の、3日間に渡り校長との中間面談が行われ、校長から自身と教頭の自己評価シートに基づく進捗状況の確認と来年度の教職員人事異動についての考えを聴取しました。</p> <p>10, 11日の2日間に渡り、市職員の採用面接を行いました。</p> <p>父の葬儀の関係で休暇等をとりました。</p> <p>以上です。</p> <p>次に、議事日程6の「その他」へ移ります。</p> <p>事務局から何かありますか。</p>
笠原教育総務課長	<p>教育総務課からは 3件ご報告させていただきます。</p> <p>1件目ですが、繰越工事として実施します、小中学校のブロック塀改修についてですが、ブロック塀を有する小中学校6校において、測量・設計が終了し、順次、改修工事を実施し、今年度末には完成する予定です。なお、構造は鉄筋コンクリート造で、上部がメッシュフェンスとなります。</p> <p>2件目ですが、次回、12月定例会の日程ですが、12月24日（火）午後4時から、場所はこちらの委員室で開催いたします。どうぞ、よろしく願いいたします。</p> <p>3件目ですが、1月定例会の日程ですが、総合教育会議が予定されていることから、日程を揃えさせていただき、1月22日（水）場所は給食センター、時間は調整中でございます。次回の定例会時にご報告いたします。</p>

	<p>教育総務課からは以上でございます。</p>
<p>黒崎学校教育課長</p>	<p>それでは、学校教育課から、今年度実施いたしました、「平成31年度全国学力・学習状況調査結果」と「平成31年度埼玉県学力・学習状況調査結果」の概要につきまして、ご報告させていただきます。</p> <p>お手許に配付しております、概要の綴りの資料をご覧ください。</p> <p>はじめに、1ページから3ページまでの「平成31年度全国学力・学習状況調査結果の概要」を報告いたします。</p> <p>調査の概要ですが、本調査は、本市、小学校第6学年591名と中学校第3学年579名を対象に、今年4月18日に実施され、教科に関する調査と、児童生徒を対象に行った生活習慣等に関する質問紙調査の結果について、まとめたものとなっております。</p> <p>教科に関する調査では、1ページ目の左下の表のとおりの結果となりました。小中学校別に上段が平成31年度、下段が平成30年度の結果となっております。また、今年度より、主に知識を問うA問題と主に活用を問うB問題が統合され、一つになっております。表に示されている数字につきましては、各教科の平均正答率で、カッコ内の数字は、全国平均を100とした場合の本市の状況となっております。</p> <p>昨年度は、全国平均値を超えた教科はありませんでしたが、今年度は、小学校国語で全国平均値を上回りました。小学校算数でも、全国との差を縮めていることが分かります。</p> <p>このページの右側の表は、学習指導要領の領域等ごとの平均正答率となっております。</p> <p>次に、2ページをお願いいたします。</p> <p>こちらは、児童生徒への質問紙調査の結果でございます。ここに示されている数字は、左側が本市の平均値、カッコ内が全国平均値となっております。</p> <p>左の表の主に児童生徒自身に関することでは、11項目中9項目で小中学校ともに全国平均値を上回りました。特に(3)家の人と学校での出来事について話す、(4)将来の夢や目標を持っている、(10)読書が好きという中学生の割合が、8から11ポイントも上回っていることが分かりました。さらに、(8)地域の行事に参加している、(9)地域や社会のために何をすべきかを考えることがあるという小中学生の割合も、全国を大きく上回っていることが分かりました。一方で、(11)新聞を読んでいるという項目は、小中学生ともに全国を下回りました。</p> <p>右側の主に学校生活・学習に関することでは、先程と同様、11項目中9項目で小中学校ともに全国平均値を上回りました。</p> <p>次に、3ページをお願いいたします。</p> <p>こちらは、今回の調査結果の分析と課題、改善に向けた方策等をまとめたものとなっております。</p>

下から2つ目の枠、昨年度の取組の検証と課題をご覧ください。

本市では、学力向上アクションプランを策定し、1時間の授業を大切にしたい、「めあて→見通し→学び合い又は習熟→まとめ→ふり返し」を基本とした「本庄型授業スタンダード」による授業改善に取り組んでおります。先程の質問紙調査の右側の(7)(8)の結果を見ましても、児童生徒の学習に対する意識が高くなってきていることが伺えます。小学校では、平均正答率でもその成果が見られるようになってきました。中学校でも授業改善は進められておりますが、依然、全国平均との差があり、特に数学において、課題が見られる状況です。

改善に向けた取組としまして、指導主事の学校訪問を積極的に行い、学び合いの質的向上を図るとともに、学びの過程を重視しまして、更なる授業改善に取り組んでまいります。

次に4ページをお願いいたします。

こちらは、「平成31年度埼玉県学力・学習状況調査結果の概要」となっております。4ページ左側に概要が示されておりますが、本調査は、小学校第4学年から中学校第3学年までの児童生徒を対象とし、教科に関する調査と質問紙調査から構成されております。この県の学力調査につきましては、各学年の平均正答率だけでなく、児童生徒一人一人の学力の伸びを見ることができなのが特徴となっております。

まず、教科に関する調査の結果でございますが、右上の表をご覧ください。上が本市の平均正答率、下のカッコ内が県平均値を100としたときの本市の状況となっております。昨年度は、県平均正答率を上回った教科はありませんでしたが、今年度は小学校第4学年の国語で上回りました。また、県を下回ってはいるものの、県との差を縮めた教科が14調査中6つの調査で見られました。さらに、学力の伸びで見えていきますと、県平均を上回る学年や教科が多く見られるようになってきました。

次に、5ページをご覧ください。

こちらは、児童生徒への質問紙調査の結果となっております。左側の規律ある態度につきましては、10の話を聞き発表するのを除き、すべての項目で目標値である80%を超えました。右側の学校生活等に関する内容については、ほぼすべての項目で県平均値を超える結果となりました。

最後に、6ページをご覧ください。

こちらは、県の学力・学習状況調査結果の分析と課題、改善に向けた取組等をまとめたものとなっております。

一番下の枠、改善に向けた教育委員会の取組をご覧ください。今後は、調査結果を踏まえまして、本庄市学力向上推進委員とも協力しながら、学力を伸ばした効果的な取組等を広め、さらに、自校の実態把握と分析をしっかりとし、行いながら、それに応じた手だてや取組を行ってまいりたいと考えており

	<p>ます。</p> <p>以上で、全国及び埼玉県の学力・学習状況調査結果についての報告を終わります。</p>
教 育 長	いままでの説明について、何か質問はございますか。
教育委員	《なし》
教 育 長	<p>それでは、先ほど教育総務課長から説明がありましたが、12月及び来年1月の定例会の日程を改めて確認いたします。</p> <p>第12回定例会を12月24日（火）に市役所委員室で午後4時から開催し、令和2年第1回定例会は総合教育会議の開催日程に合わせて1月22日（水）に開催予定で、場所は本庄上里給食センターに決まっていますが、時間が未定となっているため、12月の定例会時にお知らせいたします。</p> <p>皆さまご都合は宜しいでしょうか。</p>
教育委員	異議なし。
教 育 長	<p>これで、公開での会議を終了します。</p> <p>これより、非公開で議事を進めます。</p>
	<p>[非公開]</p> <p>議案第54号 本庄市競進社模範蚕室の設置及び管理に関する条例《承認》</p> <p>議案第55号 本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例《承認》</p> <p>議案第56号 本庄市文化財施設設置及び管理に関する条例を廃止する条例《承認》</p> <p>議案第57号 本庄市体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例《承認》</p> <p>議案第59号 令和元年度本庄市教育予算補正（12月）について《承認》</p>
教 育 長	以上で令和元年第11回本庄市教育委員会定例会を閉会いたします。

以上のとおり、会議次第を記載して相違ないことを証するためここに署名する。

本庄市教育委員会教育長

勝山 勉

本庄市教育委員会委員

富沢 峰雄

書 記

野口 祐史